



市政記者各位

平成28年6月27日
道路下水道局下水道経営企画課

始動！ミャンマー国・ヤンゴン市の



浸水被害の克服に向けた第1回調査団派遣について

ミャンマー国・ヤンゴン市は急速な都市化や人口増加が進む一方で、雨季に市内で冠水が頻発しており、浸水被害克服が喫緊の課題となっています。本市は、「JICA 草の根技術協力事業*1」の採択を受けており、都市型の浸水被害を克服してきたノウハウを基に、ヤンゴン市に対して技術協力を実施していきます。

今回の第1回調査団派遣では、ヤンゴン市開発委員会(YCDC)との協議や現地調査により、浸水の状況や原因を把握するとともに、今後の技術協力計画等について合意形成を図ります。

1 調査の概要

- (1) 派遣場所：ミャンマー国・ヤンゴン市
- (2) 派遣期間：平成28年7月3日(日)～7月9日(土)
- (3) 派遣者：道路下水道局職員8名
- (4) 主な調査・協議事項：
 - ヤンゴン市の道路排水施設の整備状況調査
 - ヤンゴン市の現地における浸水状況と対応状況調査
 - 今後の技術協力計画



ヤンゴン市街地の浸水状況

2 今後の展開

- 今回の調査結果等を基に、相手国のニーズに応じた技術協力計画を作成し、実施する。
- 今後、3年間で、延べ7回程度の職員派遣や3回程度の本邦研修などにより、ヤンゴン市の浸水被害克服に向け、道路排水計画策定等に関する技術指導を実施する。
- 事業に必要な資機材(雨量計等)の国内調達等を通じて、地場企業を含めた官民連携のビジネス展開を進めていく。

【お問い合わせ先】

道路下水道局総務部下水道経営企画課
 担当：藤井，樽井
 電話：092-711-4613（内線3116）
 FAX：092-733-5596

ヤンゴン市への技術協力の概要

【JICA草の根技術協力事業】

【参考資料】

○事業名： ヤンゴン市道路排水能力改善事業

平成28年度から本格実施

○実施目標： ヤンゴン市職員が、効果的な排水改善事業を実施するための道路排水計画を策定する能力が身につく

○事業期間： 平成28年3月～平成31年3月

○活動内容： 道路排水計画策定のための技術支援
①道路排水計画策定手法等の指導のため技術者を派遣
②福岡市にてヤンゴン市技術者の研修を実施

○活動の流れ(イメージ)

本事業の範囲

調査(現状の把握, 課題の整理)

<今回>

<排水計画>

モデル地区の選定

現状分析・必要能力算定等の指導

道路排水計画の策定

<その他必要な技術支援>

- ・効果的な浸水対策技術・製品の紹介
- ・設計・施工手法についての技術指導
- ・維持管理についての技術指導
- ・市民啓発手法の紹介 等

技術者派遣

延べ7回程度
の現地派遣

福岡市での
本邦研修受入

ヤンゴン市技術者
を3回程度受入

ヤンゴン市の効果的な道路排水計画策定に貢献！

道路排水施設の整備

ヤンゴン市における浸水被害の軽減に貢献！

両都市間の関係強化
福岡市下水道技術者の人材育成
地場企業等へのビジネス機会の創出

—これまでの本市におけるヤンゴン市での主な経緯—

H26.5月 「まちづくり協力・支援に関する覚書」の締結

H26.8月 「ミャンマー・ヤンゴン市におけるまちづくりセミナー」の開催(総務企画局主催)

H27.5月 ODA案件「ヤンゴン都市圏上水整備事業(フェーズ2)準備調査」の受注(水道局)

H27.8月 「福岡市国際ビジネス展開プラットフォーム」の会員企業と合同でミッション団を派遣(総務企画局主催)

H28.3月 「JICA 草の根技術協力事業」の契約(道路下水道局)

*1「JICA 草の根技術協力事業」

草の根技術協力事業は、国際協力の意志を持つ日本の大学、地方自治体等の団体による、開発途上国の地域住民を対象とした協力活動を、JICAが政府開発援助(ODA)の一環として、促進し助長することを目的に実施する事業。